

# 網張ビジターセンター ニュースレター



Vol.67  
2016.7



amiharinomorinoikimonotachi amiharinomori

\* 網張の森の生き物たち \*

amiharinomorinoikimonotachi amiharinomori

## センサーカメラに写った“ツキノワグマ”

網張の森では動物の生息状況を確認するためにセンサーカメラを2台設置しています。ある日の画像に今話題のツキノワグマが写っていました。散策路に設置している案内板の一部が削り取られていたり、大きなフンなどの痕跡はありましたが、本人(?)の姿を捉えたのは今回が初めてです。

今年は県内のあちらこちらで目撃情報も多く聞かれ、森を散策する方からも「クマはいますか?」という質問が数多く寄せられています。去年はブナの実が大豊作ということもありクマの数が増えている…と連日のように報道されていますが、その大豊作が影響しているのはクマに限らずネズミも同様で、目撃する機会が増えています。動く事のできないブナの木が、その実を食糧とする生きもの数に深く関わっている…そのことを改めて考えさせられた記録となりました。

What is “Tsukinowaguma”?

「胸に白い月の輪のあるクマ」

クマ科

体長：110～200cm 前後

分布：本州・四国

夜行性で日中は樹洞や岩の穴などで休む。初夏はタケノコ、秋は木の実などを食べ季節によって食糧が異なる。冬ごもり期間中に筋力が四分の一程度しか落ちていない研究結果もあり、筋肉を刺激する作用が働いているとも考えられている。

(参考図書：「熊-人類との「共存」の歴史」)

amiharinomorinoikimonotachi amiharinomori amiharinomorinoikimonotachi amiharinomori amiharinomorinoikimonotachi amiharinomori amiharinomori



犬倉分岐を過ぎて西側から三田犬倉山

# 網張から見える 山ノート

2ページ目 犬倉山

## 犬倉山

標高：1408m

位置（網張VCから）：北

登山適期：通年（特に紅葉の9～10月頃がお勧め）

特色：スキーゲレンデ沿いに登山道がある他、展望リフト（運行時期は要確認）を使って登山が可能。積雪期はリフトの他、鎌倉森を経由する冬山登山も楽しめる。

犬倉山は網張火山列の一つで、数10万年前から火山活動を始めたと思われる古い火山です。山頂の南側は切り立った崖になっており、そこはかつての山頂が噴火によって吹き飛ばされた部分で犬倉火口といえます。現在も地熱活動がみられ、網張温泉の元湯としても知られています。

犬倉山山頂は優れた展望地でもあり、西岩手火山群を始めこのエリアの主要な山々を大観する事ができます。かつて八幡平地域の国立公園指定に向けて、裏岩手の各登山道が伐開された時も犬倉周辺は重要な拠点だったとか。最近特に人気が高い三ッ石山と比べると地味ですが、もっと評価されても良いのでは？と思える犬倉山です。



“ゴーツ”という音を出して上記が立ち上る犬倉火口



樹林帯はオオシラビソやダケカンバが多い

☞晴天時は山頂から、三ッ石～八幡平方面や烏帽子岳～秋田駒ヶ岳方面を一望できる雄大な景観が広がる。



見えぬ・・・

☞濃霧で展望がきかない時は、しっかりと花々を楽しもう♪



オトギリソウ

# Ami hari Birds

アミハリ・バース Vol. 10

夏になってもセンダイムシクイのさえずりはよく聞こえてきます。ウグイスのように一夫多妻を目指しているのか、来年の繁殖期に向けて練習しているのか定かではありませんが、「チヨチヨビー」という特徴的な声が覚えやすい野鳥です。

聞きなしとしては「焼酎一杯グィー」や、「鶴千代君」（仙台のお家騒動を扱った歌舞伎の演目『伽羅先代萩』の登場人物）が知られています。センダイムシクイという名前の由来は先の歌舞伎から定着したという説と、「チヨチヨ」という声から千代千代と当て字がなされ、千代虫喰→仙台虫喰と変化したという諸説があります。

ムシクイの仲間はエゾムシクイやメボソムシクイ等がいて、いずれも外見がそっくりなため見分けをつけるのが容易ではありません。しかしさえずりはそれぞれ異なるので、この場合は“百見は一聞にしかず”ということわざが的を射ていそうです。

## センダイムシクイ

科名:ウグイス科

またはムシクイ科

全長:約 12.5cm

生態:夏鳥

分布:日本全国



K. Hirano '16

## ビジターセンターへのお便りから

ビジターセンターに届くビジターさんからのお便りは、ここで働くスタッフにとって、とても嬉しいものです。ビジターセンターが単なる自然解説の場だけでなく、訪れる方との心の交流の場であって欲しいとの願いを込めて最近届いた二通のお便りをご紹介します。

先日、六月二十五日(土) 網張ビジターセンターで「岩手山」の、ひろの様の描かれた絵葉書をいただきました。ありがとうございます。入口のいただいた絵にすっかり心が奪われ、厚かましくも大切にいただいて帰りました。ビジターセンターの展示や、ゆっくり歩いた網張の森の遊歩道は、気持ちよく、心が洗われる気がしました。山好きの友人達に、絵葉書を見せ、是非紹介したい場所です。又、違う季節に来たいと思っています。本当にありがとうございます。

(東京都江東区・男性)



先日、六月二十五日(土) 網張ビジターセンターで「岩手山」の、ひろの様の描かれた絵葉書をいただきました。ありがとうございます。

先日、久しぶりにビジターセンターでゆっくり楽しみました。ありがとうございます。ツキノワグマの冬ごもりやカワゲラやユスリカのこと、ウルシをぬった様なトチの冬芽と私の大好きな絵本「モチモチの木」の紹介、シラカバとダケカンバの美しさと赤毛のアン風景描写などなど。キャンプ場では友達と二人でおふかしとすあま、フリーズドライのどん汁に山菜の煮物でランチ、(炊事場のテーブルをお借りして)雨の中の緑を楽しみました。 栃葉にんじんのりっぱな花やマユミの静かな花達もよかったです。小岩井を過ぎたあたりから道路もかわいて、盛岡の真中は暑いくらいの日曜日でした。今度はアミレポの「No.」を探しに訪ねたいと思います。

(盛岡市・女性)



## 十和田八幡平国立公園 八幡平地域指定60周年 指定までの長い道のり ②

八幡平地区の核心部、源太森から八幡沼方面



八幡平地域は戦前に指定された十二ヶ所の国立公園の中には入れませんでした。しかし、大戦前夜に八幡平を国立公園に編入すべしと論じた人がいます。涌水鐵五郎氏、東京帝大の理学博士で文部省の天然記念物の調査委員を務めました。昭和15年発行の雑誌「国立公園」に「将来、戦場で役に立つように青年を原始的処女地の自然の中を歩かせるべき」と主張し、十和田地域だけでは、心身を鍛える錬成道場として不足なのでより困難性が高い八幡平から焼山の一角を補強の意味で加えたらどうかと提案しています。「非常時局」と言われた時代に原始性の高い国立公園を戦争遂行に活用しようとしたのです。

その一方で八幡平の火山地形の複雑さと多様性、泥火山など珍しい後火山現象の数々、アオモリトドマツの原生林と多くの高山性の湿地群などの貴重な自然景観も依然として高い評価を受けましたが、戦況の悪化に伴って国立公園化の動きは次第に消えて行きます。

### 環境省盛岡自然保護官事務所 アクティブレンジャー 紀恵の公園駆け歩記

のりえ こうえんかけあるき

みなさんこんにちは。盛岡自然保護官事務所の工藤紀恵です。

うどんのように色白だったわたくしですが、日々の業務で十割蕎麦のように黒くなってきました。色黒でもゴボウのように細身の体型だったらいいけどなあ、こうなったら色黒大根として売り出そうか「新種！黒い大根」の見出しが新聞の一面を飾るかも。などと現実逃避の工藤です。さてさて、今回の公園駆け歩記は、高山植物盗採防止パトロールについてです。

梅雨真っ直中、八幡平・秋田駒ヶ岳において関係各所皆様のご協力を得まして高山植物盗採防止パトロールを実施しました。国立公園では法律で植物の採取が禁止されているエリアがあり、盗採防止の啓発と盗採抑止のため毎年環境省が行っているパトロールです。

当日お集まりいただいた皆様は、山の猛者ばかり。頼もしいお姿にうっとりしておりましたが、わたくしは初めてのパトロールで少々緊張気味で歩き始めました。それもつかの間、沢山の花が次から次へと現れまたまたうっとり。特に印象的だったのがチングルマです。八幡平ではチョコチョコとかたまって顔を出す様が可愛らしく、秋田駒ヶ岳では圧倒的な群落。どちらのチングルマも優しげに風に揺れていました。(ミツ石山でもパトロールの予定でしたが、雨天のため中止となりました。)

パトロールは鹿角自然保護官事務所と合同で行い、それぞれ秋田側からも多くの関係機関にご協力をいただき、合流後は意見交換が行われました。環境省の行う盗採防止パトロールは1日だけですが、自然公園保護管理員やパークボランティアの方々等多くの関係者が日々山に入って眼を光らせてくださっています。こうした方々のお陰で貴重な高山植物が守られているのは大変にありがたいことです。

登山者の足の運びを軽くしてくれる花々、是非山で楽しんでいただきたいものです。高山植物たっぷりの国立公園でお会いしましょう！！



画像はあくまでもイメージです。

6月5日 初夏の網張  
スケッチ入門

◆山の水彩画が評判の工藤 義之さんを講師に十七名が参加。新緑鮮やかな網張の森で思い思いの作品づくりに取り組みました。講師のアドバイスを受けた半日は、あっという間に過ぎ、VCへ帰って作品鑑賞会。参加者の個性あふれる作品に感動が残りました。



参加者の作品より  
「ツバシロシロ」

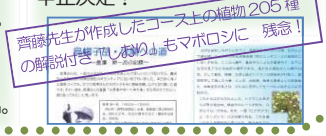
6月18日 火山学習会「活動高まる！  
秋田駒・女岳を観察する」

◆十和田八幡平国立公園は全体が火山活動のホットスポット。中でも、最近、熱活動が活発な秋田駒・女岳の現場間近で市民が火山活動を学ぶ取組。岩手大学の土井先生を講師に、国見から入山南部加茂の火山砕屑物の痕跡を確認しながら大焼砂手前まで行きましたが、天気予報とは裏腹の強い風雨で残念ながら、途中撤退。その後、VCへ移動し、バレットストップで体を乾かしながらの座学に切り替え。最先端の火山研究の一端に触れることができました。登山者が定期的に登る山を観察して記録を取る重要性がわかりました。参加者二十三名。



国立公園八幡平地域指定60周年記念行事  
「国立公園指定に向けた先人たちの足跡を辿る」

◆昭和二十九年に、国立公園指定のために地元の青年たちが手仕事で切り開いた登山道を当時をしのびながら歩く企画。定員を大幅に上回る申し込みがありました。前日の豪雨でルートの安全が確認できず無念の中止決定！



\*インフォメーションコーナー\*

詳しいお問い合わせは網張ビジターセンターまで

8~9月ミニ企画行事(予約はいりません)

「森林浴散歩」「ワクワク館内ツアー」「クラフト作り」「いきもの探検隊」など週3回程度(夏休み期間中は、ほぼ毎日)実施します。ホームページで確認されるか直接VCへお問い合わせください。

夏休み 親子向けプログラム  
「網張の森・夜のいきもの  
観察会」 講師:コウモリの保護を考える会  
三井 秀男氏(岩手虫の会)

8月6日(土)  
網張ビジターセンター集合  
19:00~20:40  
定員20名  
参加費小学生以上300円



山の日制定記念トークイベント  
「岩手山に魅せられて」

8月11日(木)  
網張ビジターセンター 阿部 丕顕氏  
レクチャールーム (環境省岩手山地区  
10:00~12:00 パークボランティア会長)  
中山 大太郎氏  
定員50名 (山岳写真家)  
参加費無料 阿部 陽子氏  
(日本山岳会岩手支部長)

国立公園八幡平地域指定60周年記念行事  
「自然公園ハイキング in  
しずくいし」三ッ石山登山

8月27日(土)  
網張温泉スキー場  
7:00~15:00  
定員50名  
参加費小学生以上500円



◆現在開催中の網張ビジターセンター企画展◆ 7. 1-8. 31

十和田八幡平国立公園 八幡平地域指定 60周年記念企画展示

—先人たちの苦勞とその足跡を振り返る—

国立公園への歩み、  
八幡平



—展示内容の一部—

- ・国立公園指定へ奔走した二人「バカヤロウ事件」とは?
  - ・戦前に描かれた岩手山 村井正衛氏の「山スケッチ」
  - ・貴重な昭和30年代の国立公園記録写真
  - ・「火山でできた国立公園」
- 3D立体マップ など

昭和31年7月10日、総面積40,000haに及び八幡平から岩手山、秋田駒ヶ岳を含む広大な一帯が、従来の十和田国立公園に編入されて、新たに十和田八幡平国立公園が誕生しました。「火山の博物館」とも評される日本でも有数の多様な火山地形の中に原生の森と高層湿原が点在する貴重な自然を後世に残そうと、多くの人たちが国立公園指定に向けて献身的な努力をささげてきました。それから60年経った今、今度は私たちが次の世代に魅力ある八幡平地域を引き継いでいく番です。国立公園指定前後の文書や写真をもとに当時の歴史を振り返り先人たちの足跡を辿ってみました。

モモンガのつぶやき

ブナの木とウグイスとハナバチはそれぞれ寿命が違うから、それぞれ別の時間の流れを感じているのだろうと思う。全ての生き物たちは、与えられたそれぞれの時間を精一杯生きている訳で、長い、短いと私たちが勝手に人間の尺度に合わせて言うのは意味が無いことと分かっているつもり。今年みたいに雪が少なく山の花がめっちゃ早く咲いてしまったのも、梅雨が長引きエゾゼミが鳴かないのも理解できる。それでもなお、網張で観察を始めて十数年来変わらずに、決まって七月中旬の十日間だけに集中発生するヒメボタルの律義さには感動すら覚える。人間の思惑とは全く関係の無い彼ら自身の正確なスケジュール管理によって、今年も夜の網張の森に無数の小さな灯りが瞬いた。(たくちゃん)

十和田八幡平国立公園 網張ビジターセンター

来館者数 ◆5月 2,401人 ◆6月 1,768人  
朝9時のビジターセンター平均気温 ◆5月 9.5℃ ◆6月 11.8℃

発行 網張ビジターセンター運営協議会

〒020-0585 岩手県岩手郡雫石町長山小松倉 1-2 (網張温泉)  
TEL 019-693-3777 FAX 019-693-3778  
URL <http://amihari17.ec-net.jp>  
E-mail [amihari@vanilla.ocn.ne.jp](mailto:amihari@vanilla.ocn.ne.jp)  
開館 夏期(4月~10月) 休館日なし  
9時~17時